

サービス・保証

◎修理ご依頼の場合は、お手数ですが下記にご記入の上、製品にこの保証書を添付してください。
 当製品は、本紙、取扱説明書にもとづく正常な使用状態での故障等につき、お買い求めの日から一年間は無償で修理いたします。修理をご依頼の際は、ご面倒でもこの保証書に必要事項(お買上日・ご住所・お名前・電話番号・できるだけ詳しい故障状況)をご記入の上、販売証明書を添付しお買い求めの販売店にご依頼ください。

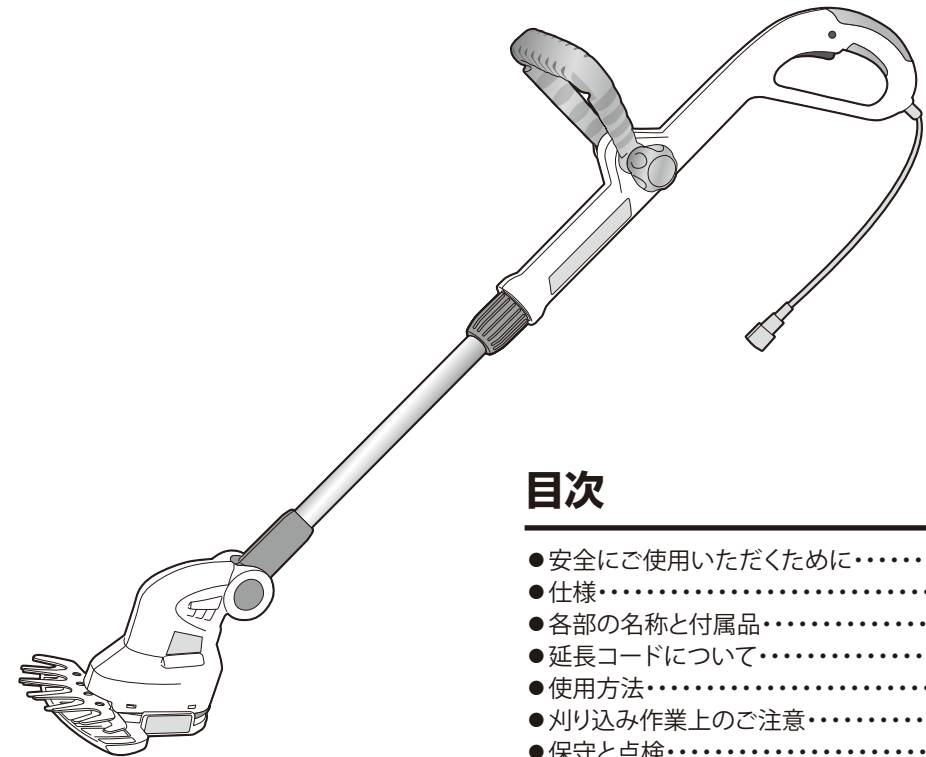


PUC-160

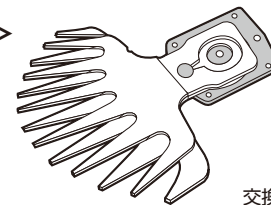
Pole Up Grass Cutter

ポールアップグラスカッター

取扱説明書



<別売品>



交換用ブレード

目次

- 安全にご使用いただくために…………… 1
- 仕様…………… 2
- 各部の名称と付属品…………… 2
- 延長コードについて…………… 2
- 使用方法…………… 3
- 刈り込み作業上のご注意…………… 4
- 保守と点検…………… 5
- ブレード(刃)の交換…………… 5
- トラブルの原因と対策…………… 6
- サービス・保証…………… 7



二重絶縁

二重絶縁とは、電気回路と使用者が触れる外観部品との間が、異なる絶縁物で絶縁され、感電に対する安全性が高くなった構造を言います。このためアース接地する必要がありません。



警告

安全のため必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

本機の使用方法を誤りますと、ケガをするなど大変危険です。



使用上の注意

本製品は芝生用です。枝の剪定などにはご使用になれません。
 また、芝生を刈り込む際、石や缶などの異物が無いかご確認の上、ご使用ください。石などを噛むと本機が損傷するだけでなく、思わぬケガの原因になります。

安全にご使用いただくために

この度はポールアップグラスカッターをお買いいただき、ありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、警告および注意事項を厳守して、安全に正しくご使用ください。またお読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる所へ大切に保管しておいてください。



警告

誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負ったり、重大な物的損害事故の可能性が想定される内容を示します。

- 本機は両刃駆動方式の電動バリカンです。使い方を誤ると重大な事故の危険がありますので注意してください。
 - 本機が、輸送途中において振動、衝撃等により部品のユルミ、破損する事があります。使用前に必ず各部を確認してください。ユルミ、破損したままご使用になりますと、思わぬ事故の原因となります。
 - 使用電源は銘板に表示してある電源で使用してください。(本機は100Vです。)
 - 本体の刃部には絶対に手を触れたり、指を入れたりしないでください。異物をかみ込んだ時やどうしても刃部に触れる場合は、必ず電源プラグを抜いて、丈夫な手袋などを身に付けて作業してください。
 - 次の作業の場合は、必ず電源プラグを抜いてから作業してください。
 - ・ブレード(刃)に挟まった石、木片等の異物を取り除く時。
 - ・ブレード(刃)に直接触れる時。(刃の交換等)
 - ・調整、点検をおこなう時。
 - ・本機を持ち運びする時。
 - ・本機を使用しない時、保管する時。
 - 電源プラグを差し込んだ状態で、ブレード(刃)を手や足など身体に近づけないでください。
 - 草木や枝など、対象物を手に持って刈り込み作業をしないでください。ケガ、事故の原因となります。
 - 本機は電気を使用しますので、感電の恐れがあります。次の様な使用はしないでください。
 - ・雨の中での使用はしないでください。
 - ・雨上がりや散水直後の作業はしないでください。
 - ・雨の中に放置したり、本機を水洗いしないでください。
 - 濡れた手でスイッチ、電源プラグに触れないでください。
 - お子様や使用方法が分からない方には絶対に使用させないでください。
 - 本機が熱くなったり、異常が感じられた場合は直ちに使用をやめて、お買い上げの販売店か商品お問い合わせ電話番号までお問い合わせください。
- ※お客様ご自身での修理、改造は絶対にしないでください。重大な事故の原因となります。



注意

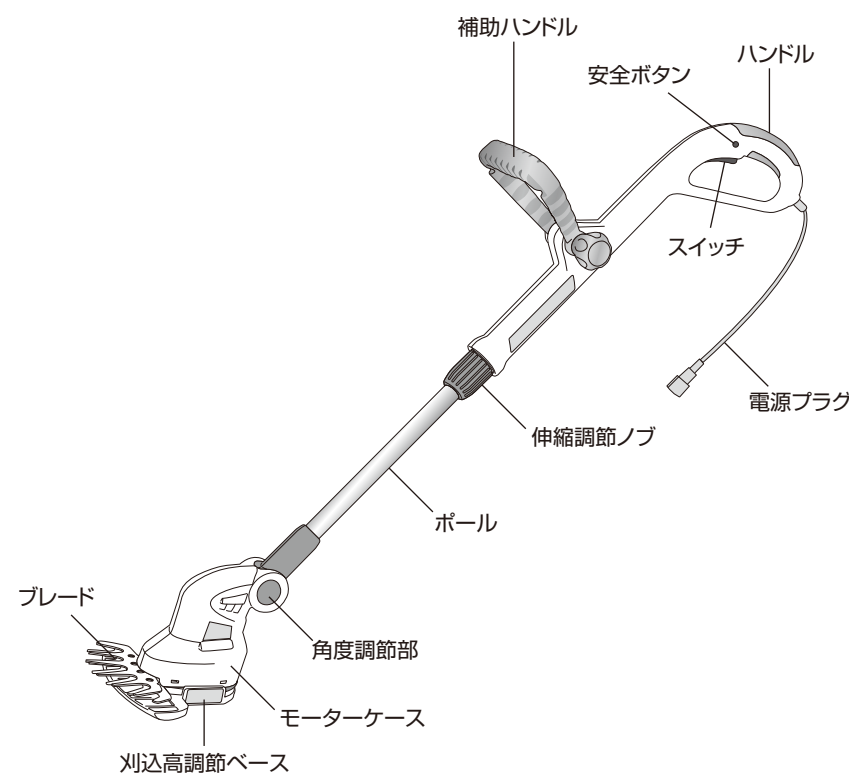
誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 作業時は安全に注意し、作業に適した服装をしてください。だぶついた服や、滑り易い靴は避け、手袋、保護メガネを装着してください。
- 安全の為に作業をする場所の石、木片、金属等の異物を取り除いてください。異物が残っていると、故障したり飛散した異物でケガをする恐れがあります。
- 本機で延長コードを切断しない様、注意して作業してください。
- 電源プラグを抜く時は、電源コードを持たないで、必ず電源プラグを持って抜いてください。
- 万一電源コードを傷つけたり、誤って切断した場合は電源プラグの元を抜いてください。感電の恐れがあります。
- ブレード(刃)に欠け、ヒビなどの異常があった時は、使用を中止して新しいブレード(刃)に交換してください。切れ味が落ちるだけでなく、ケガの原因となります。
- 使用後は必ず屋内のお子様の手が届かない、鍵の掛かる湿度の少ない場所に保管してください。
- 本機を持ち運びする時や収納する時は、必ずブレードカバーを取り付けて収納してください。ブレードカバーを装着しないと、事故の原因となり大変危険です。
- 本機は日本国内専用です。海外では使用出来ません。

仕様

仕様			
型番	PUC-160	刈込高さ(mm)	約15/25
電圧	100V	刃の材質	特殊鋼
周波数	50/60Hz		クロムコーティング
消費電力	150W	本体寸法(mm)	幅160×奥行340×高さ900~1150
電流	1.65A	本体重量	約1.7kg
無負荷回転数	約1300min ⁻¹	絶縁方式	☐二重絶縁
刈込幅	約160mm	定格時間	30分

各部の名称と付属品



〈付属品〉

- ①ブレードカバー×1
- ②延長コード10m×1
- ③コードストラップ×1
- ④ベルトフック×1
- ⑤取扱説明書(本書)

延長コードについて

- 延長コードを新しくお買い求めになる場合、最高の能力でご使用いただくために、十分な太さのコードを出来るだけ短くお使いください。
 - コードの電線の太さ(導体公称断面積)と最大長さの関係(参考)
- ※電線の太さはコードに記載されています。

コード内の電線の太さ	延長コードの長さ(全長)
0.75mm ²	10m
1.25mm ²	15m
2.0mm ²	20m

※ドラム式の延長コードをご使用の場合は、使用中の発熱などによる電圧降下を防止するため、コードはすべてドラムから引き出してご使用ください。

- 別売りの園芸用延長コード ECT-S710 / ECT-S720もご使用いただけます。

使用方法



警告

電源プラグを延長コードに接続する時や延長コードを電源コンセントに差し込む前に、本機のスイッチが切れている事を確認してください。スイッチが入ったまま電源に接続すると不意に動き出し、重大な事故になる恐れがあります。又、使用後はスイッチが切れている事を確認して、プラグを電源コンセントから抜いてください。

電源プラグの接続方法 (図1)

- ①電源プラグと延長コードを接続するときは付属のコードストラップのコード通し穴に本体側の電源コードと延長コードを通して、接続部が簡単に抜けないようにセットしてください。
※コード通し穴が大きい方に延長コードを、コード通し穴が小さい方に電源コードを取り付けてください。
- ②電源コードと延長コードはそれぞれ長さに余裕を持たせて接続してください。
- ③接続部を確実にセットしてから、本機にスイッチが入っていないことを再度確認して、延長コードを電源コンセントに差し込んでください。

スイッチの操作方法 (図2)

- ①本機は安全ボタン式になっています。始動させる際は安全ボタンを押しながらスイッチをしっかりと握ってください。
※周囲の安全を確認してからスイッチを入れてください。
※作業中は安全ボタンをはなしてスイッチのみでご使用頂けます。
- ②スイッチをはなすととまります。
- ※本機はスイッチを切ってもブレード(刃)はすぐには止まりません。ブレード(刃)に手などの身体を近づけないでください。



警告

刈込高調節ベースの取り付け、取り外しの時は、スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。また、ブレードカバーをして、丈夫な手袋などを身につけて作業してください。

刈込高調節ベースの取り付け、取り外し及び刈込高の調節 (図3)

取り付け方

- ①モーターケース側面の溝に沿って、刈込高調節ベースを矢印の方向にスライドさせてしっかり奥まで差し込み取り付けます。
- ②刈込高調節ベースを取り付けると刈込高 約25mmになります。

取り外し方

- ①刈込高調節ベースの側面を持って矢印の方向にスライドさせて取り外します。
- ②刈込高調節ベースを取り外すと刈込高 約15mmになります。

ポール長さ調節方法 (図4)

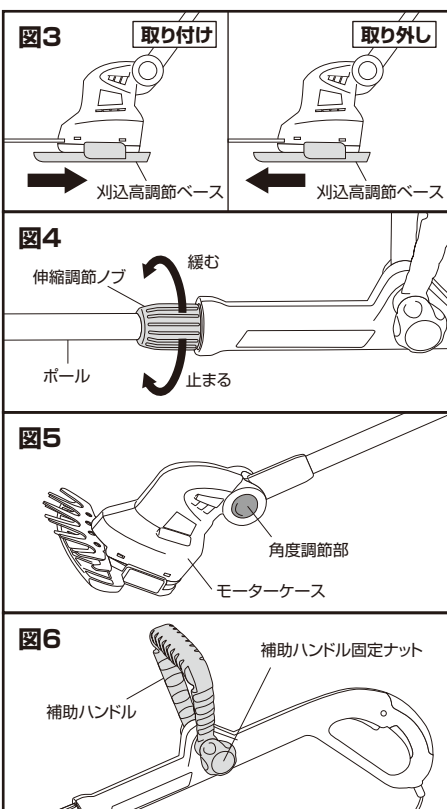
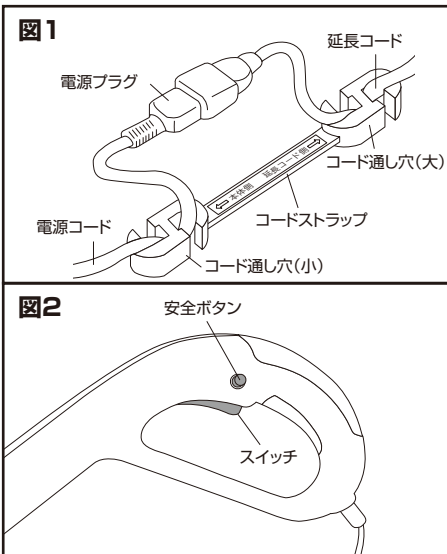
- ①伸縮調節ノブを右に回し緩んだら、ポールを伸縮させます。
- ②お好みの長さで、伸縮調節ノブを左に回し、ポールを固定してください。

モーターケース角度調節 (図5)

図の位置の角度調節部を押しながら、モーターケースの角度を調節してください。

補助ハンドル調節 (図6)

補助ハンドル固定ナットを緩め、お好みの角度で固定してください。



刈り込み作業上のご注意

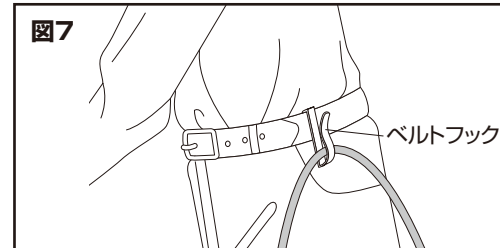


警告

- 刈り進む方向に手や足を出さないでください。重大なケガや事故の原因となります。
- 刈り込み作業をする場所に電気コードや針金などが無いことを確認してください。ブレード(刃)が電気コードや針金などに接触し、感電や漏電、故障の恐れがあります。
- 雨上がりや散水後など濡れた芝生や庭木の剪定には使用しないでください。感電の恐れがあります。
- スイッチを固定して使用しないでください。緊急時に本機が止まらず、重大事故につながる可能性があります。
- 動きやすい服と滑りにくい靴を着用して作業をしてください。又長袖、長ズボン、保護メガネ、手袋等を必ず身に付けて作業をしてください。
- 本機のハンドルをしっかりと握ってください。しっかりと握っていないと、作業中に振動などで手から外れ、事故の原因となります。
- はしごや木に登って作業するなど、不安定な姿勢で作業をしないでください。事故の原因となります。
- 本機を持ち運ぶときにブレード(刃)でケガをすることがあります。本機を持ち運ぶときには必ず付属のブレードカバーを取り付けてください。
- 本機はスイッチを切ってもブレード(刃)はすぐに止まりません。ブレード(刃)に手などの身体を近づけないでください。
- 本機を杖のように使ったり、体を支えたり、過度に地面へは押しつけないでください。

ご使用前の準備 (図7)

電源コードをベルトフックに掛けてご使用ください。足元のコードを気にすることなく作業できます。
※延長コードを本機で切断しないように十分気をつけてください。



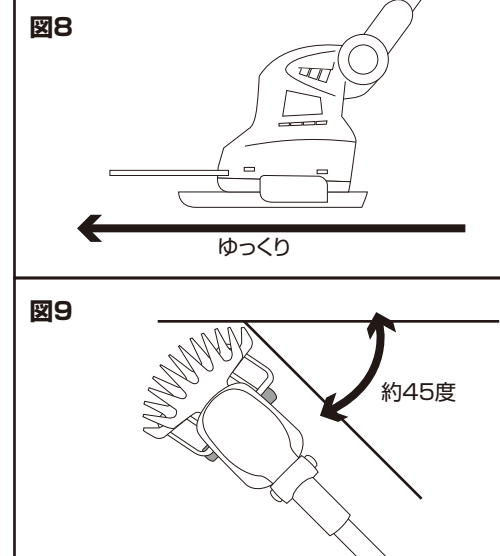
芝生の刈り込み方法



警告

使用前に、芝生の中の石、ピン、木片、金属等の障害物を必ず取り除いてください。

- ①本体の安全ボタンを押しながら本体スイッチを引いて始動します。動き始めましたら、安全ボタンから指をはなしても大丈夫です。
- ②本機を芝生の上において、ハンドルをしっかりと握って、滑らすようにゆっくりと前進させてください。(図8)
- ③長く伸びた芝生は最初から短く刈り込みますと芝生を傷めます。順次日を置いて短くなる様に刈り込んでください。一回の刈り込みで刈り取る芝生の長さは10~20mmにおさえてください。
- ④縁石や壁などのキワ刈りでは、ブレード(刃)の側面が縁石や壁などに当たらない様に約45度の角度をつけて斜めに刈り進めてください。(図9)
※ブレード(刃)の側面を縁石などに当てると、跳ね返りが生じて大変危険です。又、縁石や壁にキズがつく原因となります。
※枝や針金等を噛み込んでブレード(刃)が止まった時は、直ちにスイッチを切って電源プラグを抜いて異物を取り除いてください。硬いものを噛み込みますと、すり合わせが悪くなる場合があります。芝生などの刈り込みがしづらくなった時は新しいブレード(刃)に交換してください。(P5「ブレード(刃)の交換」参照)



保守と点検



警告

- お手入れ時には、必ず丈夫な手袋をつけて、ケガをしない様に刃先等に気を付けておこなってください。
- 電源プラグを抜いておこなってください。電源をつないだままおこないますと、機械が不意に動き出してケガや重大な事故の原因となります。

- ①使用後は丈夫な手袋を着用してブレード(刃)や本体についた異物や汚れ、樹液等を固めのブラシと柔らかい布でよく取り除いてください。
- ②プラスチック部分の汚れがひどい時は、薄めの台所用中性洗剤を含ませた布で拭いてください。
※ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油などは、絶対に使用しないでください。
- ③掃除後は良く乾燥させてください。
- ④ブレード(刃)にブラシや布を使用し、機械油(マシン油、自転車油等)を刃先等に塗布してください。
※危険ですので、必ず丈夫な手袋を着用してください。
- ⑤乾燥していて高温にならず、直射日光が当たらない場所で、子供の手の届かない鍵の掛けられる保管庫などの安全な場所に保管してください。
- ⑥収納する時は、電源を抜いて必ずブレードカバーを取り付けて収納してください。

ブレード(刃)の交換



警告

- 交換時には、必ず丈夫な手袋をつけて、ケガをしない様に刃先等に気を付けておこなってください。
- 電源プラグを抜いておこなってください。電源をつないだままおこないますと、機械が不意に動き出してケガや重大な事故の原因となります。

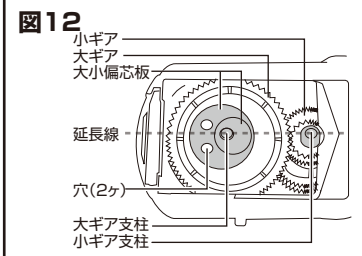
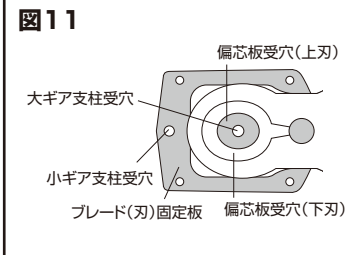
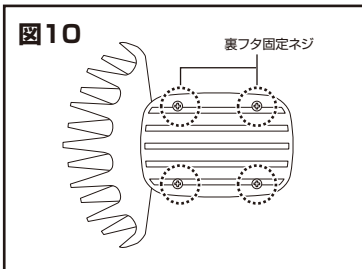
刈り込んだ芝の切り口が悪くなったり、芝生をかみ込む様になりましたらブレード(刃)の交換時期です。次の手順で新しいブレード(刃)と交換してください。

ブレード(刃)の外し方

- ①ブレードカバーをブレード(刃)に取り付けてください。
- ②本機を裏返しにしてください。
- ③市販のドライバーを使用して、裏フタ固定ネジ(4本)を取り外し、裏フタを外してください。(図10)
- ④その際、取り外した固定ネジと本機に組み込まれている六角ナットをなくさない様に気を付けてください。
- ④ブレード(刃)と黒いブレード固定板は一体に組み付けられていますので、そのまま持ち上げてブレード(刃)を外してください。

ブレード(刃)の取り付け方

- ①新しいブレード(刃)にブレードカバーを取り付けてください。
- ②新しいブレード(刃)の上刃、下刃の偏芯板受穴を均等に重なる様に調節してください。(図11)
- ③ブレード(刃)固定板に開いている大ギア支柱受穴を、ブレード(刃)の上刃、下刃の偏芯板受穴の中心に来るように調整します。(図11)
- ④本体側の大ギアを回し、偏芯板に開いている2個の穴の中心を、大ギア支柱を結んだ線に合わせます。(図12)
- ⑤グリスで滑りますので、注意して作業してください。
- ⑥大ギアが固くて手で回らない場合はラジオペンチ(市販品)を偏芯板に開いている2個の穴に入れて回してください。
- ⑦ブレード(刃)固定板を裏返して、大小ギア支柱受穴に本体の大小ギア支柱をそれぞれ差し込んでください。
- ⑧裏フタをブレード(刃)固定板にかぶせ、先ほど外した裏フタ固定ネジ(4本)で確実に固定してください。
- ⑨裏フタをかぶせる時に、ブレード(刃)固定板が動かないように気を付けてください。
- ⑩本体ギア部と偏芯板に付いているグリスは拭き取らないでください。もし異物が混入していた時は、グリスを取り除いて新しいグリスを充填してください。



トラブルの原因と対策

症状	原因	対策
動かない	電源プラグが抜けていませんか。	しっかりプラグを差し込んでください。又コンセントに電気が来ているか確認してください。
	延長コードが切れたり、断線していませんか。	延長コードを取り替えてください。
	刈刃に異物が挟まっていませんか。	電源コードを抜き、異物を取り除いてください。
使用時に異音が出た	刈刃に異物が挟まっていませんか。	電源コードを抜き、異物を取り除いてください。
	刈刃が欠けたり、変形していませんか。	P5「ブレード(刃)の交換」を参考に電源コードを抜き、新しい刃に交換してください。
芝がうまく刈れない	刈刃に異物が付着していませんか。	電源コードを抜き、異物を取り除いてください。
	刈刃が欠けたり、変形していませんか。	P5「ブレード(刃)の交換」を参考に電源コードを抜き、新しい刃に交換してください。
	刈刃の寿命ではありませんか。	P5「ブレード(刃)の交換」を参考に電源コードを抜き、新しい刃に交換してください。
	刈り進むスピードが速すぎませんか。	滑らせる様にゆっくりと刈ってください。
	長く伸びた芝を刈っていませんか。	P4「芝生の刈り込み方法」を参考に刈り込み作業をしてください。
	モーターに負荷をかけ過ぎていませんか。	ブレード(刃)押し付けるのではなく、ブレード(刃)の先で少しずつ刈り込むように作業してください。

MEMO